

真庭市立勝山小学校(〒717-0007 岡山県真庭市本郷 1801) 令和3年度 学校だより 16号(7月3号勝山出身)
幸せになる練習 子育ては待つ練習 夫婦は許す練習 人生は笑う練習 あいさつ率: 正門前 89.5% バス通 91.7% 裏門 88.6%



勝山

★勝山漢字HP掲載中★

卒業するまでに、逆上がり、二重跳び50回以上、漢字は毎回100点をとれる子に

Tel:0867-44-3141 Fax:0867-44-3142 Mail:katsuyama_es@maniwa.gse.okayama-c.ed.jp

夏休みで大切なこと
生活リズム
地域でラジオ体操
自学・お手伝い
リアル体験!!



つなぐ...文化の継承

R3年7月7日



R3年3月



R2年7月



続けることで文化になる

城北バスからバス通学の子全員が降りた後の光景です。昨年度の1学期、6年生の香川くんがバス通学を代表しておじぎをするようになりました。しばらくすると、神代バスでも山本愛華さん、山本祐子さんがおじぎをするようになりました。そして、3月になると、城北バスでは、香川くんから引き継いで山根悠夢くんがおじぎをするようになりました。そして今、山根くんの姿に倣い1年生の池田史紀くんがまねるようになりました。私が指導したのは昨年度の香川くんだけです。素直な彼は、教えたとおりに手を抜かずとも気持ちよく続けました。あとの子はその姿を見て、まねるようになったのです。池田くん。良いことは言われなくてもまねる。すばらしい心がけです。池田くんに座布団100枚!! 続けることで文化になる。

あなたはどれ?

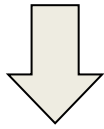
言われなくてもする 言われてする 言われてもしない

7月5日(月)。正門前で運動委員会があいさつ運動に参加しました。学校全体のあいさつ率が42%ということもあり、昨年度は指導を繰り返しても成果に結びつきませんでした。あいさつ運動の参加者に「相手より先に、元気な声で、笑顔で気持ちよく…」等の助言をした後、次のような話をしました。「いろいろな人が通ります。みんながあいさつをして、相手の反応から何を感じ何を学びますか?」…子どもたちが何かを感じとりさらにあいさつができる勝山小学校になってほしいと思いながら指導しました。この日のあいさつ率は71.4%(105人/147人)。昨年度より確実にあいさつができ、あいさつをする子が多数派にはなりましたが、ごく一部の子を除きまだ「気持ちの良いあいさつ」のレベルにはありません。あいさつ運動に立つと様々な場面に出くわします。いつも気持ちの良いあいさつをしてくださる地域の方の話を子どもたちにしていると、ちょうどその方が通りかかり笑顔であいさつ。名前も知らない方なのに1年以上こうしてあいさつを交わしています。また、久しぶりに出会った中学生のEくん。運動委員会の子に解説しました。「Eくんは、校長先生より先にあいさつするから見ておきなさい」…その通りEくんは私より先に元気な声であいさつをしてくれました。「知らない人にはあいさつをするな」という地域は残念ながら犯罪のにおいがする地域です。「あいさつができる地域に犯罪者は入れません」…勝山に住んでいらっしゃる大先輩からかつてそう教わりました。子どもたちの手本になるべき先輩や大人にもいろいろな方がおられます。この日も心が痛くなる場面もありましたが、子どもたちはどう感じたのでしょうか。言われなくてもより良い習慣を大切にできる子が一人でも多く育ててほしいし、より良い文化をつなぎ、子どもたちの手本となる先輩・大人になりたいものです。

7月5日(月) 児童朝礼で…

勝山出身の オリンピック選手は？

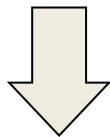
いる いない



勝山出身の有名人の話をしました。まず、「勝山出身のオリンピック選手」ということで赤木完次さんを紹介しました。

■赤木完次：勝山小、旧制勝山中、勝山高校、中央大…。アジア大会陸上 400m 金メダリスト、400m と 200m でメルボルンオリンピック出場。Wikipedia には、勝山出身ということが載っていません。「誰か調べて」と伝えています。

ところで 勝山出身の有名人は？



とたずねると、「ハロー植田さん」と答えてくれました。

■ハロー植田：勝山小出身の吉本興業お笑い芸人。B 'z 稲葉浩志のものまねを勝山中時代からしていたとか…。

そのほか、琴国さん、山根和夫さんの紹介をしました。

■琴国：元大相撲十両力士。勝山小、勝山中、佐渡ヶ嶽部屋。身長 186cm、体重 157kg

■山根和夫：元広島カープエースピッチャー。勝山小学校と統合した城北小出身、勝山中、勝山高校 身長 184cm、球速 150km

3人に共通しているのは「やりきる」努力のオニであること。ハロー植田は中学生の時、B 'z のものまねを徹底的に練習。琴国は暇さえあればランニング、腕立て伏せをしたそうです。その姿を見た師匠からスカウトされて入門。力士仲間からとても慕われたそうです。山根投手はドラフトを何度も断ったそうです。まだまだダメだと思っていたからでしょう。努力して次に有名人になるのは君かもしれない。



またまた優勝 意駿くん

横綱 松尾意駿くん

岡山市で開催された「常ノ花杯少年相撲大会」において、昨年度に続き 2 年連続で低学年の部優勝。中学生のお兄さん 5 年生のお姉さんも優勝とか。意駿くんの突き押しは馬力があり、私も何度か倒されました。すごいで、意駿くん!! 優勝おめでとう。

常ノ花 寛市(つねのはな かんいち、1896~1960) は、岡山市出身の元大相撲力士。第 31 代横綱。大正時代に栃木山守也らと競い合って活躍し、現役引退後は第二次世界大戦中に日本相撲協会理事長に就任、終戦直後の東京で大相撲復興の基盤を築き、理事長在任中初の還暦土俵入りを行っている。

努力すれば君たちも…

できる…かも



30 数年前、車で勝山を通ると、赤い帽子の男の子をよく見かけたものです。「勝山は広島カープファンが多い」「山根投手の影響かな」なんて感じたものです。後に続く者たちへ夢や希望を与える人になる。これは、素晴らしいことですよね。

